

埼玉県訓令第六号

訓令

本庁

地域機関

埼玉県労働委員会事務局

埼玉県収用委員会事務局

埼玉県職員服務規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和三年三月三十日

埼玉県知事 大野 元裕

埼玉県職員服務規程の一部を改正する訓令

埼玉県職員服務規程（昭和四十二年埼玉県訓令第四号）の一部を次のように改正する。

第二条第一項第二号中「行政改革・ICT局長」を「行政・デジタル改革局長」に改め、「契約局長」の下に、「県民共生局長」を、「次世代産業幹」の下に、「経済対策幹」を加え、同項第三号中「総合調整幹」を「統括参事」に改め、同項第六号中「総合調整幹」を「統括参事」に改め、「次世代産業幹」の下に、「経済対策幹」を加える。

第四条中「所属長を経て」を削る。

第八条第三項中「所属長」を「人事課長」に改める。

第九条第三項中「紛失又はき損した」を「紛失し、又は毀損した」に改め、「所属長を経て」を削る。

第九条の二第一項中「勤務のために」を削る。

様式第七号中

受	理(承認)	裁	決	者 (申請者) 印
	理(承認)	裁	決	

を

受	理(承認)	裁	決
	理(承認)	裁	決

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--

承認)						

に改める。

承認								申請者印	
決裁者									

承認								承認	
決裁者									

様式第七号の二中

を

--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

に改める。

様式第八号の二（表面）中

承認	承	本人印
	決裁者	

を

承認	承	
	決裁者	

に

改め、同様式（裏面）中

受理	受	本人印
	決裁者	

を

受理	受	
	決裁者	

に改める。

--	--

様式第九号中「㊤」を削る。

印	備考		

を

備考			

に改める。

様式第九号の二中

様式第十号及び様式第十一号を次のように改める。

A diagram showing a 2x3 grid of rectangular cells. The grid is composed of solid lines. To the right of the grid, there are two vertical wavy lines, one for each row, extending from the top and bottom edges of the grid. The wavy lines are positioned between the third column and the right edge of the grid.

A diagram showing a 1x3 grid of rectangular cells. The grid is composed of solid lines. To the right of the grid, there are two vertical wavy lines, one for each cell, extending from the top and bottom edges of the grid. The wavy lines are positioned between the third column and the right edge of the grid.

職務専念義務免除願

年 月 日

埼玉県知事 様

所属所名

職 名 氏 名

下記のとおり職務専念の義務を免除されたくお願いします。

記

1 理 由

2 期 日 年 月 日から
年 月 日まで 日間

年 月 日

上記について、承認
不承認 とします。

埼玉県知事

【承認番号： 〃】

職務専念義務免除願

年 月 日

埼玉県知事 様

所属所名

職 名 氏 名

下記のとおり職務専念の義務を免除されたくお願いします。

記

1 理 由	
2 従事する団体等名	
3 役 職 名	
4 職 務 内 容	
5 期 間	
6 実従事日数（時間）	年 回 日 時間
	月 回 日 時間
	週 回 日 時間
	日 時間
7 報 酬 の 有 無	

年 月 日

上記について、承認
不承認 とします。

埼玉県知事

【承認番号： 】

（注）所属長は、別途意見を付すこと。

様式第十一号の二中「㊤」を削り、同様式の別紙を次のように改める。

別紙

職 名		氏 名		承 認			時間数	備 考
				修 学 部 分 休 業 の 承 認 の 取 消 し を 申 請 す る 時 間				
所 属 長				月 日	午 前	午 後		
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	
				・	時 分 から 時 分 まで	時 分 から 時 分 まで	時間 分	

(注) 承認欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

様式第十一号の三から様式第十一号の八までの規定中「^④」を削る。
様式第十二号及び様式第十三号を次のように改める。

様式第12号（第13条関係）

営利企業従事等許可願

年 月 日

埼玉県知事 様

所属所名

職 名 氏 名

下記のとおり営利企業に従事等したいので許可されたくお願いします。

記

1 理 由	
2 従事する団体等名	
3 所 在 地	
4 団体等の事業内容	
5 役 職 名	
6 職 務 内 容	
7 期 間	
8 実従事日数（時間）	年 回 日 時間
	月 回 日 時間
	週 回 日 時間
	日 時間
9 報 酬 の 額	

年 月 日

上記について、 許 可
不許可 とします。

埼玉県知事

【許可番号： 〃】

（注）所属長は、別途意見を付すこと。

職員団体専従許可願

年 月 日

埼玉県知事 様

所属所名

職 名 氏 名

下記のとおり職員団体の業務に専ら従事したいので許可されたくお願い
します。

記

1 職員団体名

2 役 職 名

3 期 間 年 月 日から
年 月 日まで 日間

（注）所属長は、別途意見を付すこと。

様式第十三号の二及び様式第十三号の三中「㊦」を削る。

様式第十三号の四（表）中「㊦」を削り、同様式（裏）を次のように改める。

裏

承認				部分休業の承認の取消しを請求する時間			時間数	備考
承	決	裁	権	月日	午前	午後		
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分	

(注) 承認欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

様式第十三号の五から様式第十四号までの規定中「㊦」を削る。

様式第十四号の二中「㊧」を削る。

様式第十五号を次のように改める。

秘密事項発表許可願

年 月 日

埼玉県知事 様

所属所名

職 名 氏 名

下記のとおり職務上の秘密事項を発表したいので許可されたくお願いします。

記

1 発表を必要とする理由

2 発 表 内 容

3 発 表 期 日

年 月 日

上記について、
許 可
不許可 とします。

埼玉県知事

【許可番号： 】

様式第十六号中「㊦」を削り、同様式の備考中「㊦」を「㊧」に改める。

					印
					備考

様式第十七号中

を

					備考
--	--	--	--	--	----

に改める。

様式第十七号の二及び様式第十七号の三中「㊦」を削る。
様式第十七号の四を次のように改める。

様式第17号の4（第22条の2関係）

辞 職 願

埼玉県知事 様

記入日	年 月 日
所属所名	
職 名	
氏 名	
職員番号	

私は、次の理由により 年 月 日付けで辞職したいので承認されたくお願いします。

（理由）（国、他の地方公共団体等へ引き続き勤務する場合は、勤務先を必ず明記すること。）

退職手当の受領方法（職員の退職手当に関する条例に基づいて、退職手当を受けることとなる職員が記入すること。）

退職手当の受領方法	<input type="checkbox"/> 口座振替	
	金融機関名	支店名
	口座の種類	口座番号
	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	
	<input type="checkbox"/> 直接払（埼玉りそな銀行県庁支店に限る。）	
<input type="checkbox"/> 隔地払（指定金融機関に限る。）		
退職後の住所	郵便番号	—

- 備考
- 1 該当する□に \surd 印を入れ、楷書で明瞭に記入すること。
 - 2 提出にあたっては、地方税法第50条の7第1項に規定する退職所得申告書に必要な事項を記載し、添付すること。
 - 3 口座振替の方法による場合は、自己名義の口座に限ること。

様式第十八号中「㊤」を削り、「㊤」を「㊤」に改める。

様式第二十号及び様式第二十一号(表)中「㊤」を削る。

附 則

1 この訓令は、公布の日から施行する。ただし、第二条第一項の改正規定は、令和三年四月一日から施行する。

2 この訓令による改正前の埼玉県職員服務規程に定める様式用の用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。